

# 12 環境配慮への 県の率優先的取組



環境マネジメントシステムとは、組織や事業者が、その運営や経営の中で自主的に環境保全に関する取組を進めるに当たり、環境に関する方針や、環境に関する目標を自ら設定し、これらの達成に向けて取り組んでいくための体制・手続等の仕組みです。

県は、平成 12 年度に本庁組織で環境マネジメントシステムを構築し、環境配慮の国際規格である「ISO 14001」の認証を取得し、その後、全庁組織で環境マネジメントシステムを運営しています。

そして、平成 28 年度からは、県独自の環境マネジメントシステムに移行し、「神奈川県環境マネジメントシステム設置要綱」及び「同運営要綱」に基づきシステムを運営しており、PDC Aサイクル▼により、継続的な環境配慮の向上や簡素で効率的な環境配慮を推進することを目指しています。

ここでは、平成 30 年度における各プログラムの取組状況（進捗状況）を報告します。

## 1 循環型社会づくりに向けた率優先的取組

このプログラムは、物品を購入して、事務事業活動を行い、廃棄物を排出するという一連の流れの中で環境配慮を行い、グリーン購入、廃棄物の発生抑制、リサイクル率及びコピー用紙使用量の削減を進めています。

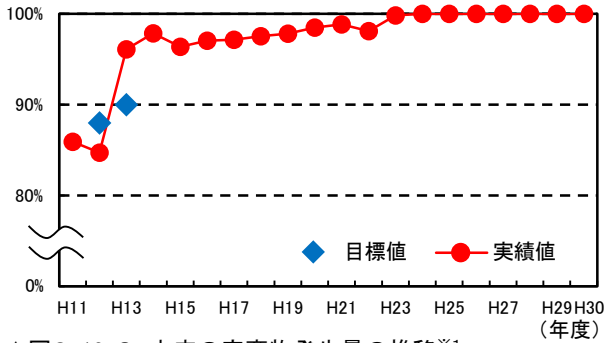
▲表2-12-1 平成 30 年度目標と実績

取組項目	目標	実績
本庁の経常物品のグリーン購入率の向上	☆	100.0%
出先機関等のグリーン購入率の向上	☆	97.2%
警察のグリーン購入率の向上	☆	100.0%
本庁の廃棄物発生量の削減（廃棄物発生量を把握）	☆	416t
本庁のリサイクル率の向上	☆	90.9%
出先機関等の廃棄物発生量の削減（廃棄物発生量を把握）	☆	42,781t
出先機関等のリサイクル率の向上	60.0%以上	50.2%
警察の廃棄物発生量の削減（廃棄物発生量を把握）	経過観察*	1,526t
警察のリサイクル率の向上	65.5%以上	63.5%
本庁のコピー用紙使用量の削減（使用量を把握）	5,500 万枚以下	5,757 万枚
出先機関等のコピー用紙使用量の削減（使用量を把握）	25,400 万枚以下	27,384 万枚
警察のコピー用紙使用量の削減（使用量を把握）	☆	11,629 万枚

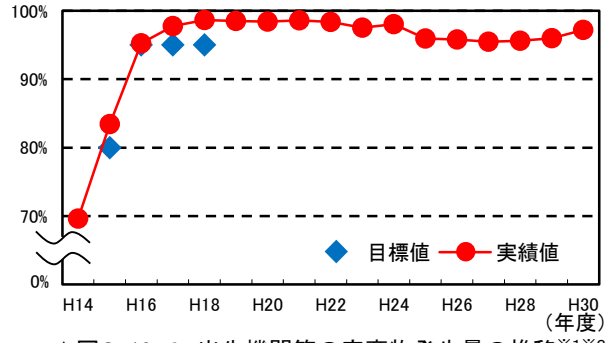
※ ☆印は維持管理項目（実績数値は把握するが、新たな数値目的・数値目標は設定しない項目）

\* 警察は目標設定を毎年行っていますが、廃棄物発生量の定義の見直しに伴い、平成 30 年度は目標を設定していません。

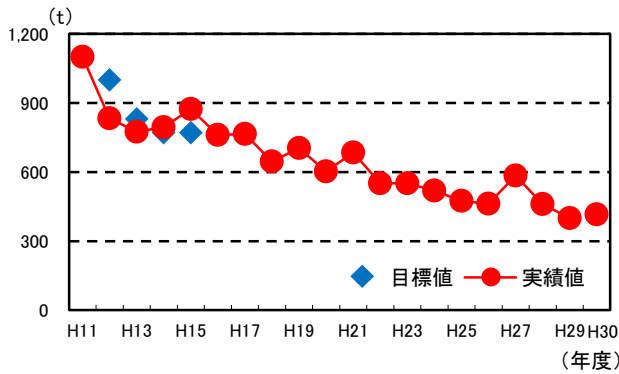
▲図2-12-1 本庁の経常物品のグリーン購入率の推移



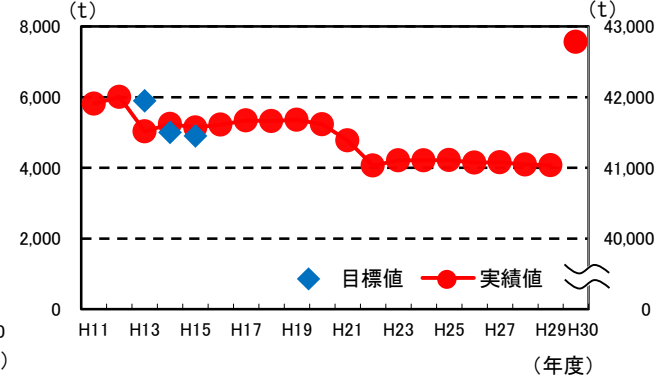
▲図2-12-2 出先機関等のグリーン購入率の推移



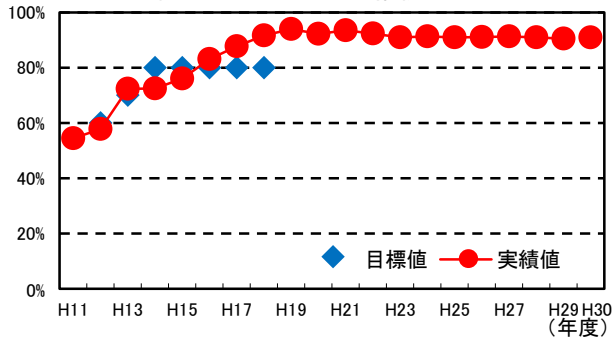
▲図2-12-3 本庁の廃棄物発生量の推移<sup>※1</sup>



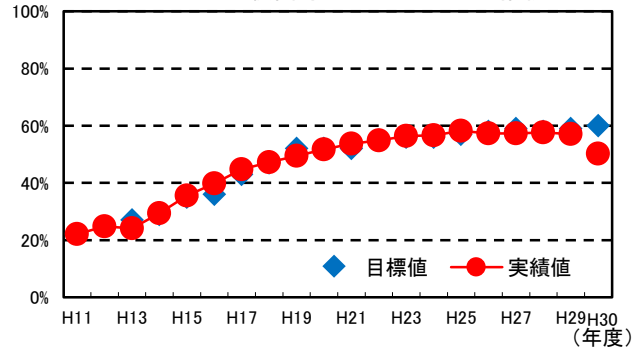
▲図2-12-4 出先機関等の廃棄物発生量の推移<sup>※1※2</sup>



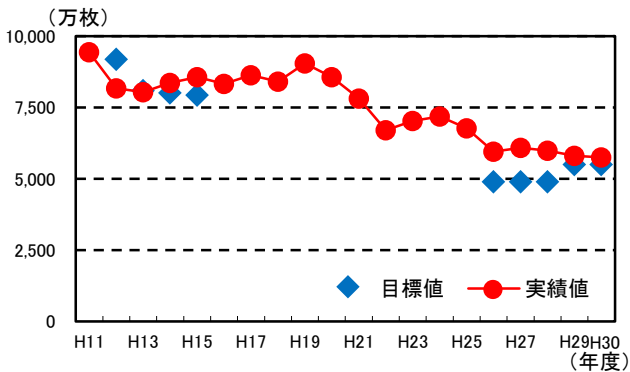
▲図2-12-5 本庁のリサイクル率の推移<sup>※1</sup>



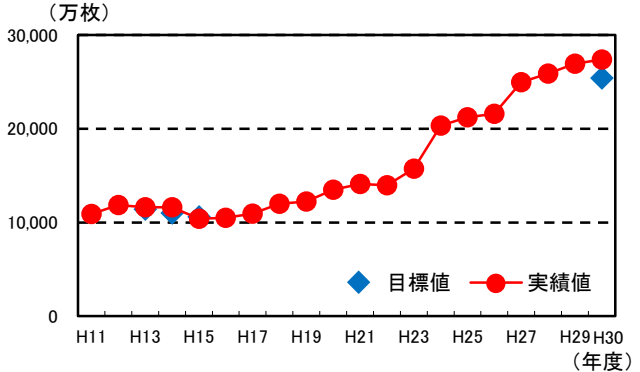
▲図2-12-6 出先機関等のリサイクル率の推移<sup>※1</sup>



▲図2-12-7 本庁のコピー用紙使用量の推移



▲図2-12-8 出先機関等のコピー用紙使用量の推移<sup>※3</sup>



※1 廃棄物発生量及びリサイクル率は、平成30年度より集計方法を変更したため、平成29年度以前の数値と連続性はありません。

※2 平成30年度の値は、図の右側の軸で示しています。

※3 平成23年度まで一部の所属において授業等で使用した更紙(ざらし)の枚数を含めず集計していたところを、平成24年度から更紙の枚数も含めて集計することに統一したため、平成24年度実績から増加しました。

## 2 地球温暖化防止に向けた率的取組

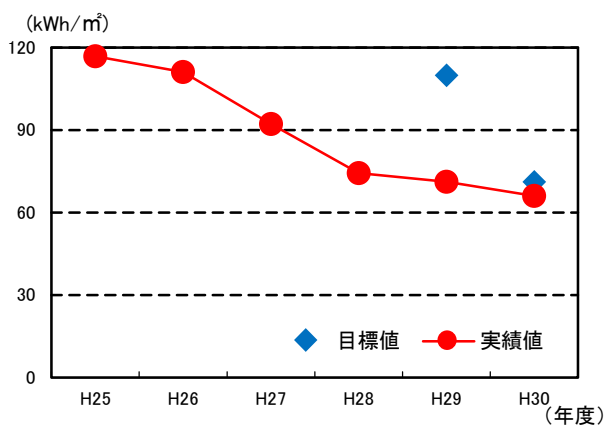
このプログラムは、温室効果ガス総排出量に大きく関与する各庁舎の電力使用量の削減、浄水場のエネルギー使用量の削減、道路照明への省エネルギー型照明の導入などを進めています。

なお、県の事務及び事業に係る温室効果ガスの排出量削減については、「神奈川県庁温室効果ガス抑制実行計画」を策定し、取り組んでおり、環境マネジメントシステムもその取組の一つとなっています。温室効果ガス排出量の排出状況については、「地球温暖化対策についての県の率先実行」をご参照ください。

▲表2-12-2 平成30年度目標と実績

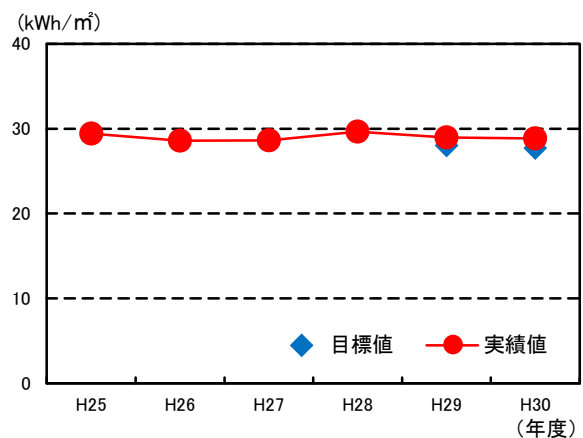
取組項目	目標	実績
本庁舎の床面積当たりの電力使用量の削減	71.2kWh/㎡以下	66.1kWh/㎡
出先機関等の庁舎の床面積当たりの電力使用量の削減	27.7kWh/㎡以下	28.8kWh/㎡
警察の庁舎の床面積当たりの電力使用量の削減	95.6kWh/㎡以下	99.1kWh/㎡
寒川浄水場の年間の電力使用量の削減	68,035 千 kWh 以下	66,175 千 kWh
谷ヶ原浄水場の年間の電力使用量の削減	20,171 千 kWh 以下	20,217 千 kWh
道路照明1本当たりの年間の電力使用量の削減	609kWh/年・本以下	587kWh/年・本

▲図2-12-9 本庁舎の電力使用量原単位\*の推移



\*電力使用量原単位：床面積当たりの電力使用量

▲図2-12-10 出先機関等の庁舎の電力使用量原単位の推移



詳しくは、ホームページをご覧ください。

神奈川の環境マネジメントシステム

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/cnt/f534419/index.html>

検索